

こんなことでお悩みになっていませんか？

文書管理の現状



問題点

- ・「保管倉庫」が遠く手間がかかる。
- ・「持出し管理」がいい加減で紛失。
- ・「書類探し」に時間がかかる。

でも電子化は手間だし、大変そう・・・

探した文書が見つからない



危機管理

- 多発する**情報漏洩問題**（損害賠償責任）
- 法整備・・・E文書法、**内部統制（J-SOX他）**、**Pマーク**

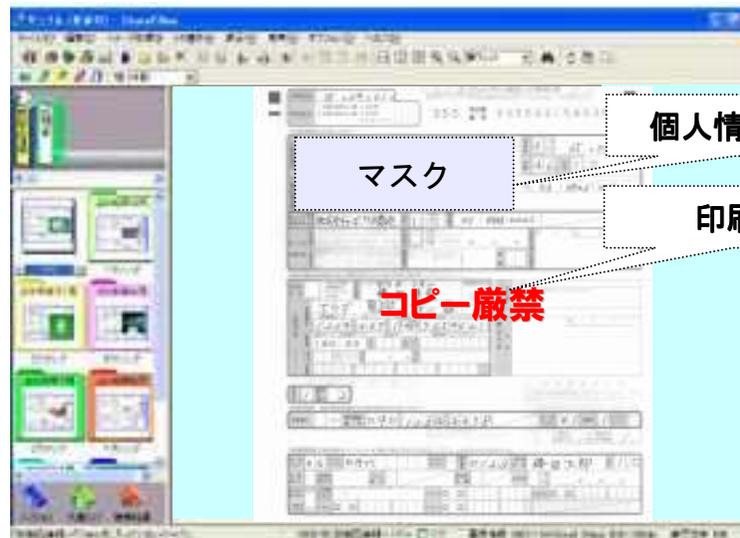
AVSアーカイブ・ソリューション

導入後

- **安全・安心な独自ファイル**で保管。
- 必要な電子文書を**きれいに早く**検索・表示。

特徴

- ☆ 専用ビューのご提供
⇒ 「**きれい**」・「**はやい**」を実現
- ☆ データ部分マスキング・印刷機能の付加
⇒ 運用形態に合わせた**データ加工が可能**
- ☆ お客様向け「**独自ファイル形式**」で導入
⇒ 持出しファイルの**情報漏洩を防止**
⇒ 独自圧縮で通常より**高圧縮**



■多発する情報漏洩

情報漏洩に関するニュースリリースが後を絶えません。
漏洩防止を策は、「内部統制」を機軸に各企業、色々な具体策で対処している現状です。

■現状の問題点（J-SOXの文書管理に関するIT統制）

- ◇ 紙保管された個人情報がたくさんある。⇒ 紙情報をセキュアファイルで電子化する事。
(運用の中で情報漏洩の管理が難しい。)
- ◇ 情報漏洩は、保管サーバー外で発生。⇒ 電子データ漏洩しても、情報は漏れない仕組み。
(ネットワーク上や個人PCで漏洩が発生)
- ◇ 情報に対する人のモラルが低い。⇒ 人的ミス削減にセキュアなファイルを活用。
(従業員、委託会社、派遣会社の教育)
- ◇ 安全な環境の継続 ⇒ 定期的な監査とシステム保障の拡張。
(モラル・意識継続が難しい。)

紙情報の電子化をきっかけに
安全・安心をご提供するAVSアーカイブ・ソリューションです。

キャビネット・ソリューションの市場

万が一、個々の情報が漏洩してしまっても・・・ ISMS、内部統制（J-SOX）、Pマーク
安全・安心をご提供するAVSアーカイブ・ソリューションです。

